

由ニテ拒絶セラルルニ於テ於テ強ニ僞ニ申聯ニシテ工組在ニハ此等ノ其ノ在
援ヲホメスニテ中聯幹部有安浩男 玉田徳三印ノ函名ニテ快諾
シテ之ニ函名ヲ製成所好シ要書ヲ提出スニ概テモ同様ノ理也ニ
リ何事ノ因テカキヤ一ガレ也ナリ。

カ一要書 (全文)

本月五日某 困散ノ結果 自ら或工一同ノ生活ノ安寧ヲ
失ヒ底ル 吹舟ニハ 左記ノ要書ヲ御聽テシ 何分ノ御同情
ヲ經ニ候

一日給

最低額

一月八千圓

最高額

二月五千圓

- 一 支々ナル時ニ事務所ヲ之ト同額ノ補助ヲ受ケル
- 二 但シ困散ノ印ノ限リ元ノ支統ヲ受ケルコト
- 三 困散製成品ノ工賃ニ従前ノ通り支統ヲ受ケルコト
- 四 既成品ノ不良品ニ工賃ノ支統ヲ受ケルコト
- 五 検査済ノ不良品ハ工賃ヲ差引カサルコト
- 六 此ノ要書ニ対シテハ絶對ニ犧牲者ヲ出ササルコト
- 七 此ノ解社ノ旨ハ

一 今年未滿者

日給 五千圓分

二 今年

リ 九十日分

三

百三十日分

以上一月分ヲ増ス毎々十日分ヲ増額スルコト